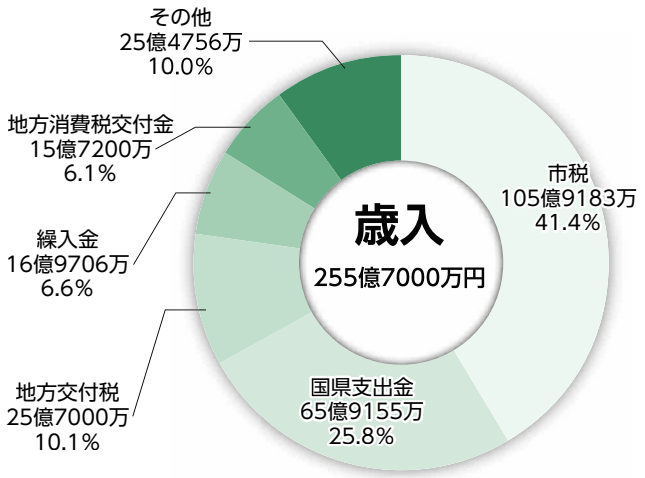
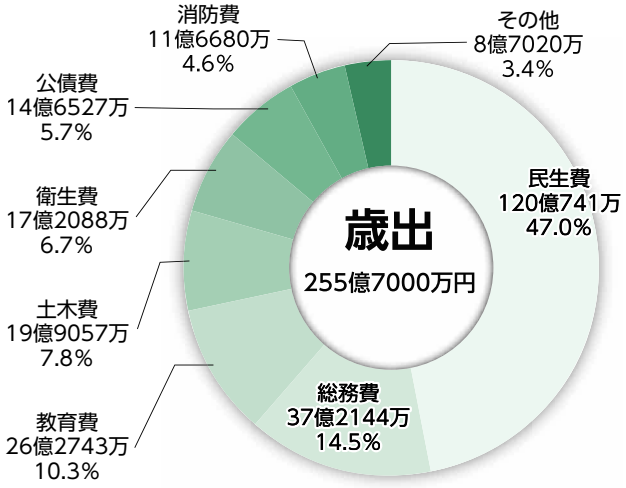
令和７年度　一般会計予算

激論の審査!!

令和７年度の一般会計予算と特別会計予算（５議案）は、所管の常任委員会に付託・審査し、最終日の本会議での採決の結果、可決しました。





市税	市民税、固定資産税などの税収
国県支出金	特定の事業のために国・県から支出されるお金
地方交付税	市の財政状況に応じて国から交付されるお金
繰入金	他会計や基金から繰り入れるお金
地方消費税交付金	県の地方消費税収の中から市に対して交付されるお金

民生費	こども、高齢者、障害者などの福祉全般に使うお金
総務費	住民窓口、課税徴収、ICTなど市の総括的な事務に使うお金
教育費	学校運営、生涯学習、スポーツなど教育全般に使うお金
土木費	道路、公園整備などに使うお金
衛生費	保健衛生、公害対策など安全で衛生的な生活のために使うお金
公債費	市債を返済するために使うお金
消防費	消防や災害対策に使うお金

総務費　公共施設予約運営事業

事業内容

公共施設予約システムの更新を行う。新たなシステムでは、従来の予約機能に加え、オンライン決済を導入するなど「来庁しなくてすむ行政サービス」を推進する。

委員からの質疑

Q　具体的な変更点は。

A　オンライン決済の導入やスマートフォンサイトで許可証の表示を可能にする。また、システムの視認性を大幅に改善する。

Q　オンライン決済の種類は。

A　現段階では、クレジットカード、ペイペイ及びコンビニ決済等を想定している。

予算現額　2,522万6,000円

公共施設予約システムを改善

総務費　シティプロモーション推進事業

事業内容

シティプロモーションサイトの開設や動画コンテンツの制作、ＰＲ啓発品の制作などの手法を活用して、市内外に向け魅力の発信を行う。また、専門的な知見を得ながら効果的なシティプロモーションを推進する。

委員からの質疑

Q　市民団体、民間団体との連携は。

A　若者向けの発信は学生団体に、市内向けの発信は高齢者団体と、食では飲食の団体と連携するなど、対象に応じた団体と連携し、幅広い層に情報を届ける。行政と市民団体が一体となって進めていきたい。

予算現額　784万8,000円

市の魅力を発信！